

鶴岡工業高等専門学校		開講年度	平成27年度 (2015年度)		授業科目	情報処理		
科目基礎情報								
科目番号	0061		科目区分	専門 / 必修				
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 1				
開設学科	電気電子工学科		対象学年	4				
開設期	後期		週時間数	2				
教科書/教材								
担当教員	佐藤 淳							
到達目標								
開発言語であるC#を通して、3年次の情報処理で学んだプログラミング技術および考え方の理解をより深める。								
ルーブリック								
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安			
評価項目1								
評価項目2								
評価項目3								
学科の到達目標項目との関係								
教育方法等								
概要	開発言語であるC#を通して、3年次の情報処理で学んだプログラミング技術および考え方の理解をより深める。							
授業の進め方・方法								
注意点								
事前・事後学習、オフィスアワー								
授業計画								
後期	3rdQ	週	授業内容			週ごとの到達目標		
		1週	プログラミングの基礎			開発環境を使用し、簡単なプログラムの作成ができる。		
		2週	プログラミングの基礎					
		3週	Windows アプリケーションの作成と内部構造			実際にWindows アプリケーションを作成し、その構造について理解できる。		
		4週						
		5週						
		6週						
		7週	高度なアプリケーション			クラスライブラリの機能の使い方について理解できる。		
	8週	プログラミングの応用			.NET Framework の機能を活用しながら、簡単なアプリケーションを作成し、その構造について理解できる。			
	4thQ	9週						
		10週						
		11週						
		12週						
		13週						
		14週						
		15週						
16週								
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標								
分類	分野		学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週		
基礎的能力	工学基礎	情報リテラシー	情報リテラシー	情報を適切に収集・処理・発信するための基礎的な知識を活用できる。	4			
				情報伝達システムやインターネットの基本的な仕組みを把握している。	4			
				インターネットの仕組みを理解し、実践的に使用できる。	4			
				情報セキュリティの必要性、様々な脅威の実態とその対策について理解できる。	4			
				個人情報とプライバシー保護の考え方について理解し、正しく実践できる。	4			
インターネットを用いた犯罪例などを知り、それに対する正しい対処法を実践できる。	4							
評価割合								
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計	
総合評価割合	20	80	0	0	0	0	100	
基礎的能力	20	0	0	0	0	0	20	
専門的能力	0	60	0	0	0	0	60	
分野横断的能力	0	20	0	0	0	0	20	